

# A-dec Performer 歯科用チェア 一取り付け用 A-dec 371L/571L 歯科ライト サービスガイド

## 目次

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 開始する前に .....                      | 2  |
| カバーの取り外し .....                    | 2  |
| ハロゲン歯科ライトの<br>取り外し .....          | 4  |
| サポートセンターへの LED<br>歯科用ライトの取り付け ... | 8  |
| LED 歯科ライトの<br>電源装置への接続 .....      | 11 |
| 歯科ライトの準備と調整 ..                    | 13 |
| 歯科ライトのテスト .....                   | 16 |
| カバーの再取り付け .....                   | 19 |
| 規制に関する情報 .....                    | 20 |



A-dec Performer 歯科用チェア一取り付け用  
A-dec 発光ダイオード (LED) 歯科ライト

### 本書で取り扱う機種とバージョン

| 機種             | バージョン | 説明     |
|----------------|-------|--------|
| 371L、571L      | A     | 歯科ライト  |
| Performer 8000 | B     | 歯科用チェア |

## 開始する前に

---



**重要** 本サービスガイドは、新しい A-dec Performer 歯科用チェアに 371L または 571L 歯科ライトを取り付ける方法、および取り付け済みのハロゲンライトの交換方法について説明します。

サポートセンターをまだ取り付けしていない場合は、このサービスガイドの手順を実行する前に取り付けてください。サポートセンターを取り付けるには、Performer サービスガイド（部品番号（P/N）86.0556.00）の説明に従います。ガイドは、Document Library（[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com)）から入手できます。

---

## 推奨する工具

- 15/16 インチのソケットとラチェット（各 2）
- 斜ニッパー
- 六角レンチセット
- 1/2 インチ、5/8 インチ、3/4 インチ、および 15/16 インチのコンビネーション・レンチ
- プラスドライバー
- 静電気除去リストストラップ

## カバーの取り外し

---



**注意** カバーの取り外しや取り付けの際に、ワイヤーやチューブが損傷しないよう注意してください。カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

---

1. チェアを主電源に接続します。
2. チェアのベースを上限まで上昇させます。



**警告** この手順を開始する前に電源をオフに、つまり遮断しないと、装置に損傷を与えたり、死亡を含む人身事故を起こすおそれがあります。

---

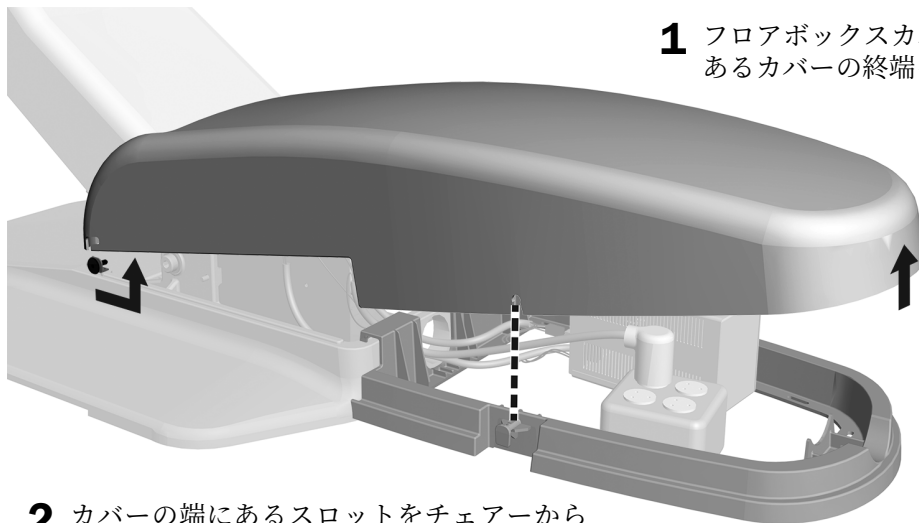
3. チェアを主電源から切断します。

## ストッププレートの取り外し



- 1** ストッププレートの片側を押し、リフトアームから引っ張って取り外します。

## 単一ピースのフロアボックスカバーの取り外し



- 1** フロアボックスカバーのフレームのピンの上にあるカバーの終端を持ち上げます。

- 2** カバーの端にあるスロットをチェアから遠ざけるように上にスライドさせて、ピンから外します。

## サポートセンターカバーの取り外し



- 1 サポートセンターの側面カバーの底を引っ張り、サポートセンターフレームから取り外します。

## ハロゲン歯科ライトの取り外し

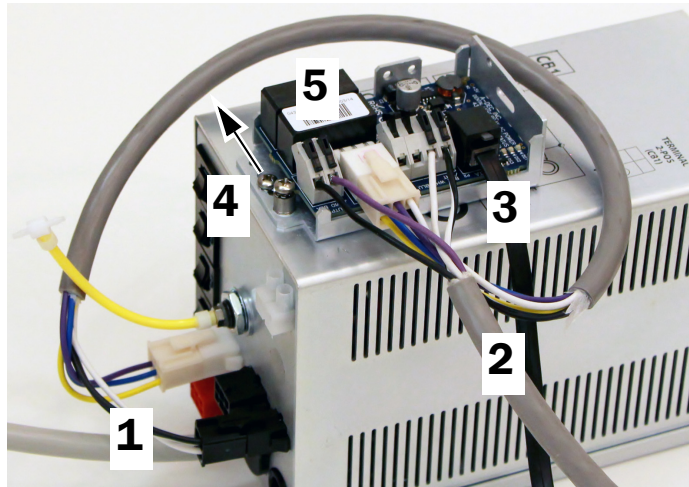
### 推奨する工具

- ・ プラスドライバー
- ・ 斜ニッパー

### 電源装置からのA-dec Performer歯科ライトの取り外し

#### 手順 1.

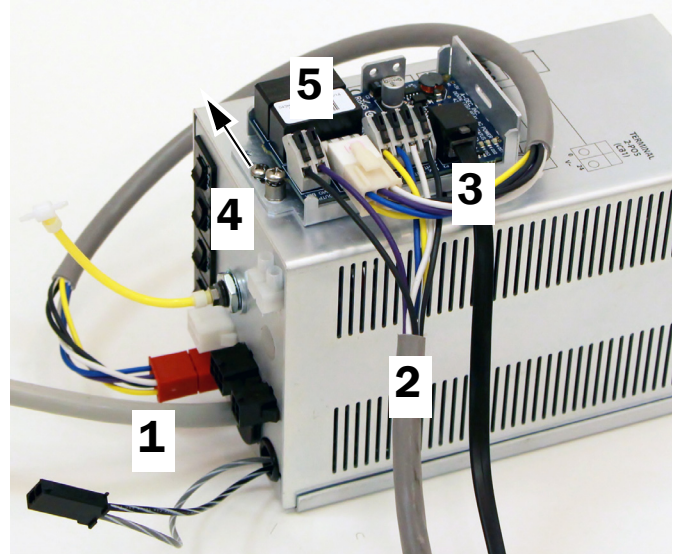
- 1 電源からケーブルアダプターを取り外して、電源から歯科ライト回路基板を切断します。
- 2 歯科ライトリレー回路基板の端子板から歯科ライトのワイヤーを切断します。
- 3 歯科ライトリレー回路基板からデータ回線を切断します。
- 4 プラスドライバーを使って、歯科ライトリレー回路基板を電源装置上に固定しているネジを外します。
- 5 電源装置から歯科ライトリレー基板を取り外します。



## 電源装置からのA-dec 571歯科ライトの取り外し

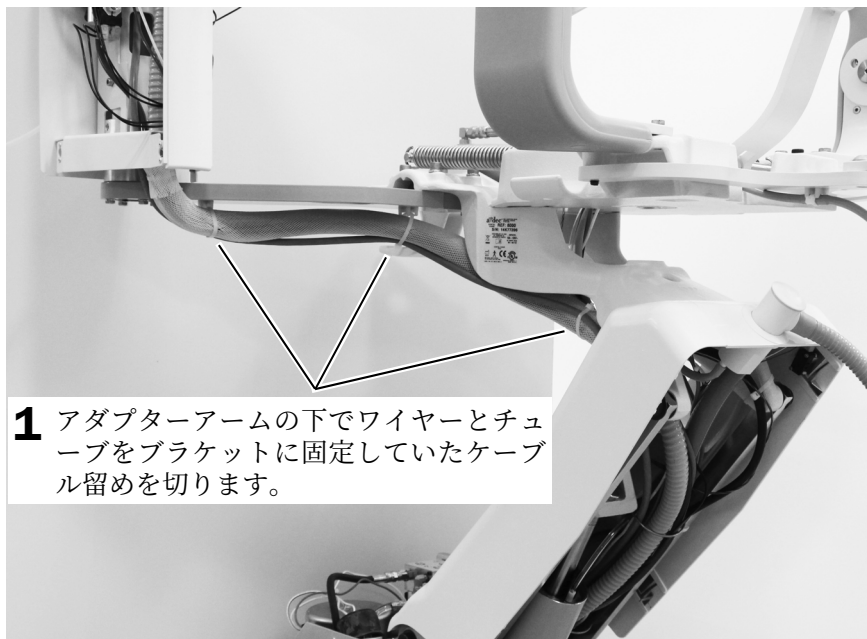
### 手順 1.

- 1** 電源装置から赤のケーブルアダプターを取り外し、電源装置から歯科ライトリレー回路基板を切断します。
- 2** 歯科ライトリレー回路基板から歯科ライトのワイヤーを切断します。
- 3** 歯科ライトリレー回路基板のデータ回線コネクタからデータ回線を切断します。
- 4** 電源装置から歯科ライトリレー基板を取り外します。
- 5** プラスドライバーを使って、電源装置に歯科ライトリレー基板を固定しているネジを外します。



## 歯科ライトワイヤーの取り外し

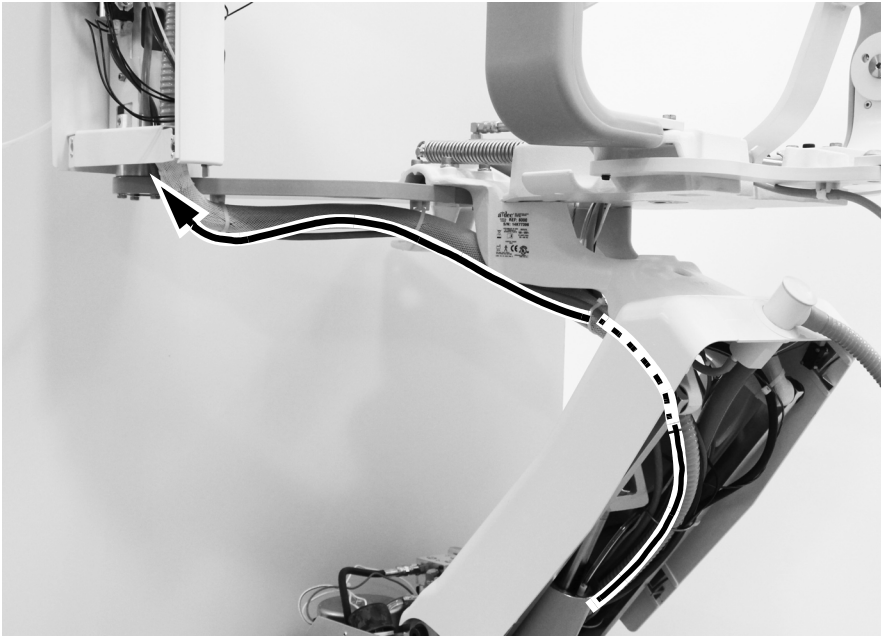
### 手順 1.



- 1** アダプターアームの下でワイヤーとチューブをブラケットに固定していたケーブル留めを切ります。

## 手順 2.

- 1 歯科ライトワイヤーを電源装置から引き抜き、リフトアームの後ろから出して、アダプターアームから離します。



## 手順 3.



- 1 歯科ライトワイヤーをサポートセンターの底部から引き上げます。

**手順 4.**



- 1** ライトを下側支柱から持ち上げて外します。ライトをいったん置きます。

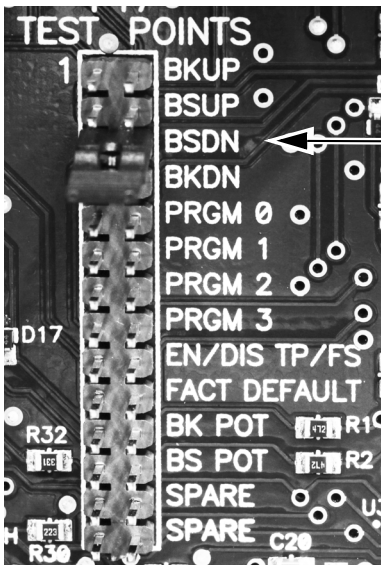
## サポートセンターへの LED 歯科用ライトの取り付け

### 手順 1.

- 1 チェア-を主電源に接続します。

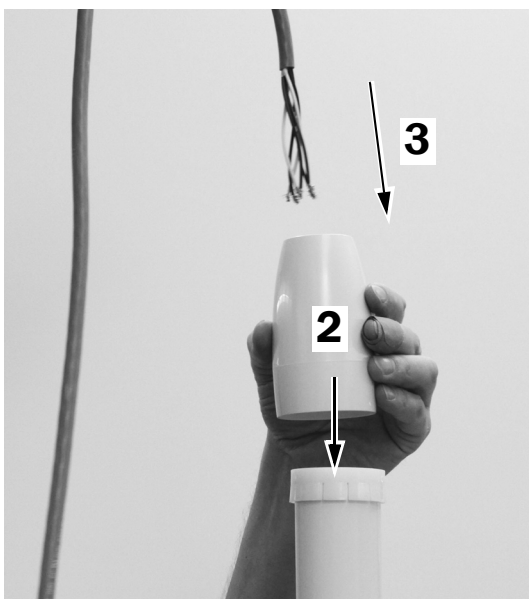


**注記** 回路基板は静電気による損傷を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。



- 2 ライトの取り付けを容易にするには、ジャンパーを使ってチェア-のベースを下に動かします（BSDN）。
- 3 チェア-を主電源から切断します。

### 手順 2.



- 1 キットの潤滑油を上部固定アームの先端周囲に塗ります。
- 2 トリムカバーをベアリングの頂端にセットします。
- 3 サポートセンターポスト内でワイヤーを配置します。



**手順 3.**



- 1** ワイヤーを支柱の長方形の穴を通して、サポートセンターにつなぎます。

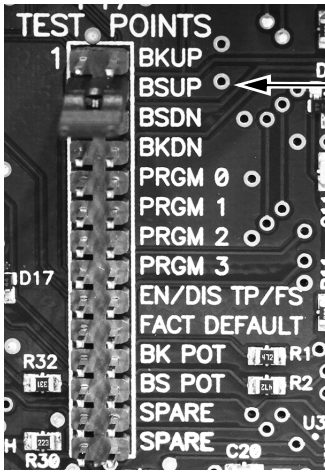
**手順 4.**



- 1** 下側支柱にライトを差し込みます。

## 手順 5.

**1** チェアを主電源に接続します。

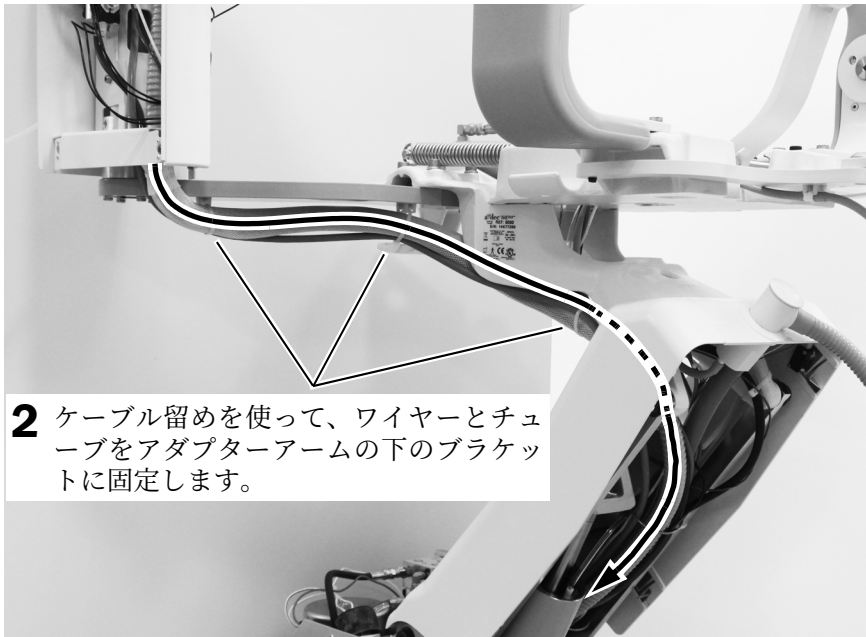


**2** チューブやワイヤーの配線を容易にするには、ジャンパーを使ってチェアのベースを上動かします (BSUP)。

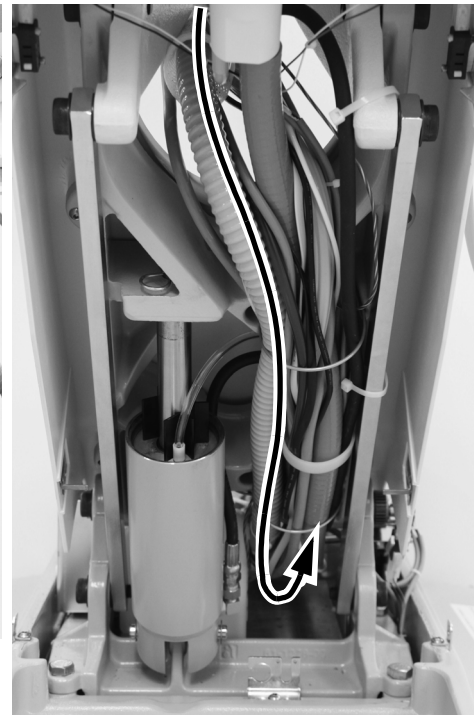
**3** チェアを主電源から切断します。

## 手順 6.

**1** ワイヤーをサポートセンターの底部から取り出し、アダプターアームの下から上部構造、フロアボックスへと通します。

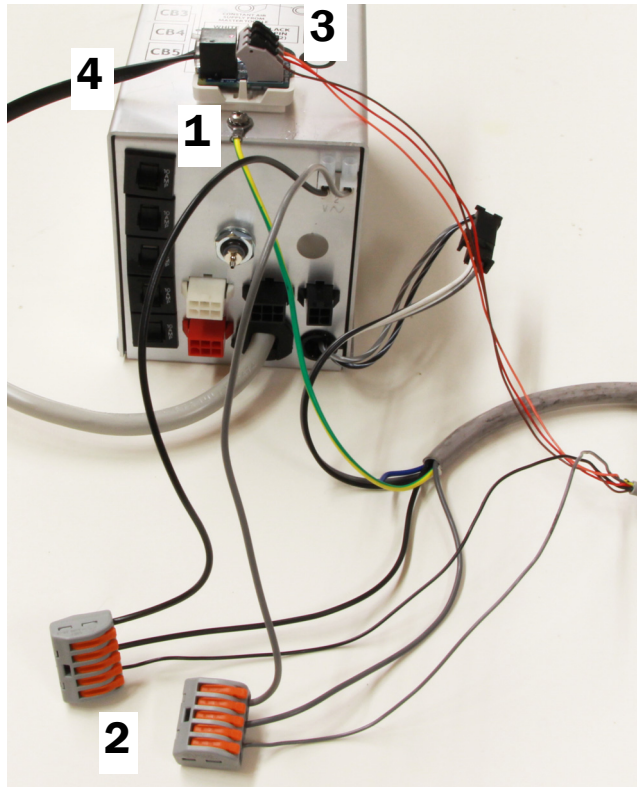


**2** ケーブル留めを使って、ワイヤーとチューブをアダプターアームの下のブラケットに固定します。

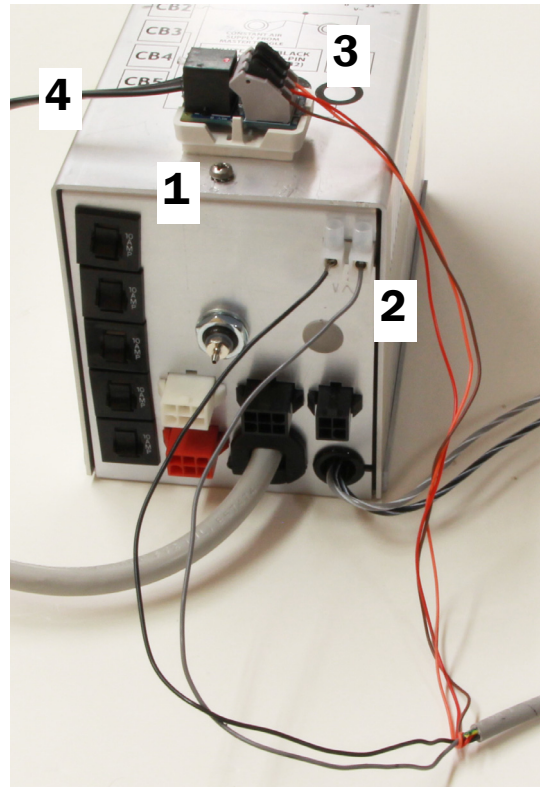


## LED 歯科ライトの電源装置への接続

### タッチパッド機能付きの371Lまたは571L歯科ライトの接続



デリバリーシステムのある接続



デリバリーシステムのない接続

- 1** アダプター基板に付いている保護紙をはがします。アダプター基板を電源装置の上部には取り付けます。
- 2** 上の図のように黒とグレーのワイヤーを接続します。
  - ・ デリバリーシステムが取り付けられている場合：
    - (1) デリバリーシステムの黒とグレーのワイヤーを電源装置から切断します。
    - (2) 提供されている WAGO® コネクタとワイヤーを、電源装置の 0V および 24V 端子に接続します。黒のワイヤーを 0V に接続します。グレーのワイヤーを 24V に接続します。
    - (3) デリバリーシステムとライトケーブルの黒のワイヤーを、黒いワイヤーがつながれた WAGO コネクタに接続します。
    - (4) デリバリーシステムとライトケーブルのグレーのワイヤーを、グレーのワイヤーがつながれた WAGO コネクタに接続します。
  - ・ デリバリーシステムが取り付けられていない場合：黒のワイヤーを電源装置の 0V 端子に、ライトケーブルのグレーのワイヤーを 24V 端子に接続します。
- 3** 色付きのワイヤーをアダプター基板のラベルに従って接続します。茶色は BRN（ブラウン）、赤は RED（レッド）、オレンジは ORN（オレンジ）につなぎます。
- 4** アダプター基板からのデータ回線をチェア回路基板のポートに接続します。



## 歯科ライトの準備と調整

### 歯科ライトフレックスアームのカウンターバランスの調整

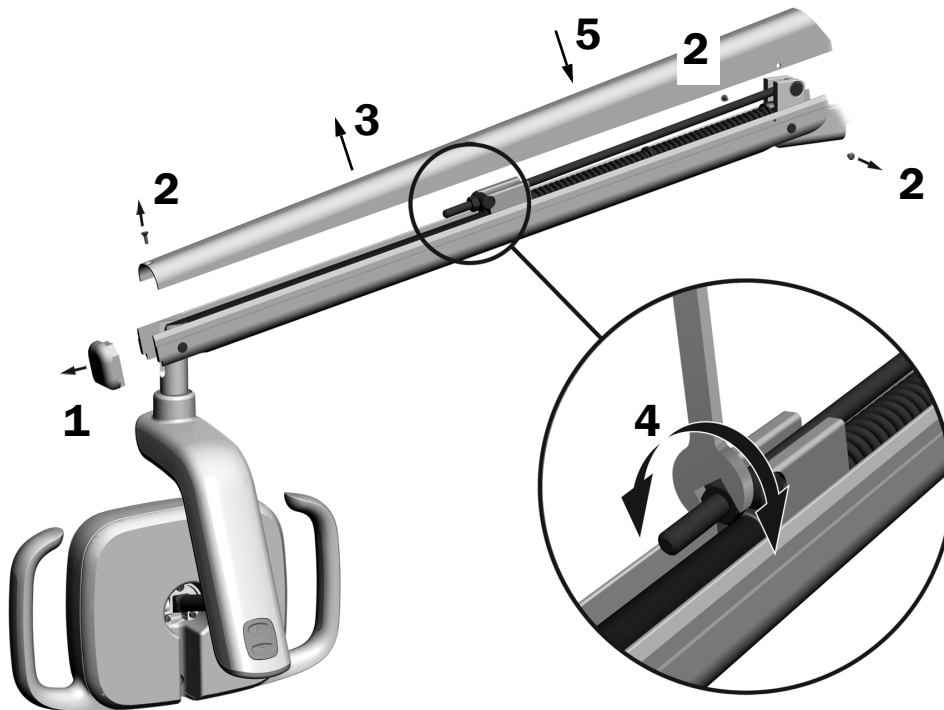
#### 推奨する工具

- ・ プラスドライバー
- ・ 5/64 インチ六角レンチ
- ・ 1/2 インチコンビネーション・レンチ



**注** ライトの位置を調整するときに、歯科ライトのフレックスアームの想定外の動きの量を最小限に抑えるために、この手順を実行してください。

1. フレックスアームのエンドキャップを取り外します。
2. カバーを固定している3本のネジを取り外します。
3. カバーを取り外します。
4. バネの端のナットを調整します。  
歯科ライトがずり上がる場合は、ナットを反時計回りに回します。  
歯科ライトがずり落ちる場合は、ナットを時計回りに回します。
5. フレックスアームの上にカバーを戻します（まだ取り付けません）。この状態でずれがないかどうかを確認します。
6. ずれがなくなるまで手順4～5を繰り返します。
7. ネジを取り付けなおしてカバーを固定し、エンドキャップを再び取り付けます。



**注** オプションの動作停止制限キット（部品番号（P/N）90.1044.00）を取り付けると、フレックスアームの上下動を制限できます。

## 歯科ライトの回転張力設定の調整

### 推奨する工具

- 7/64 インチ六角レンチ

ライトヘッドの回転張力をテストします。調整の必要がある場合は、調整する張力の種類ごとの指示に従ってください。

### 垂直張力の調整



### 水平張力と斜め張力の調整

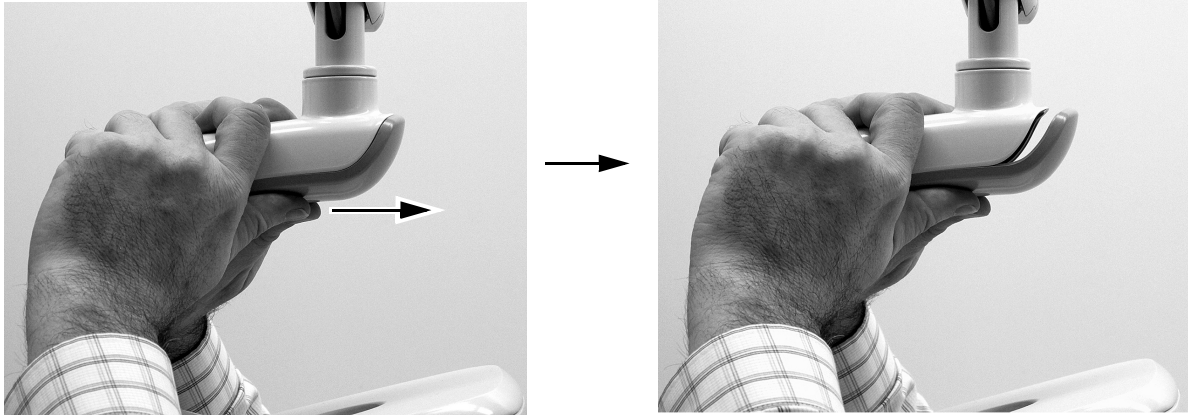
#### 手順 1.

- 1** ドライバーハウジングカバーを固定している2本のネジを取り外します。



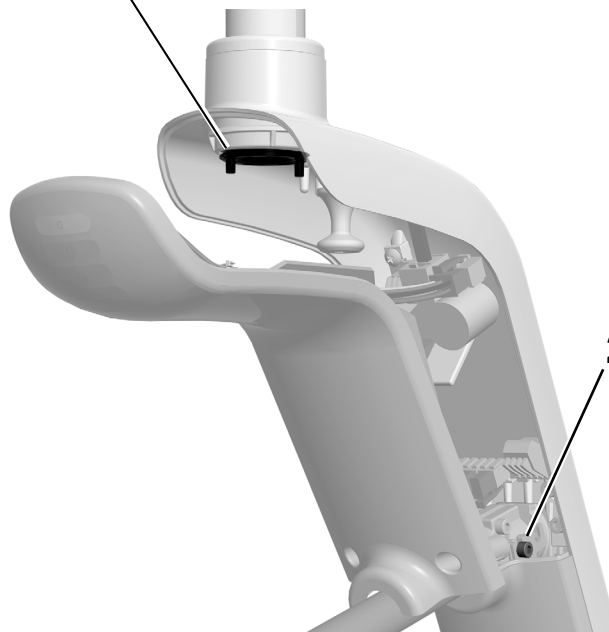
## 手順 2.

- 1 ドライバーハウジングをしっかりと握り、親指を使ってドライバーハウジングからカバーを離します。

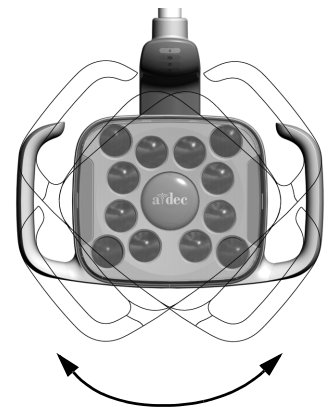


## 手順 3.

- 1 水平張力を調整するには、摩擦調整部を回します。時計回りに回すと、張力が強まります。



- 2 斜め張力を調整するには、止めネジを回します。時計回りに回すと、張力が強まります。



## 歯科ライトのテスト

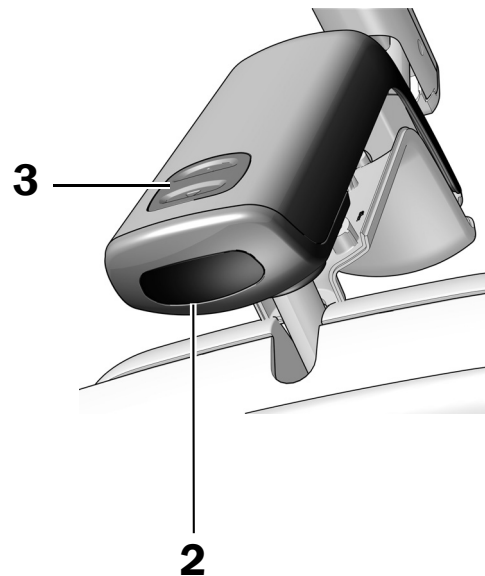
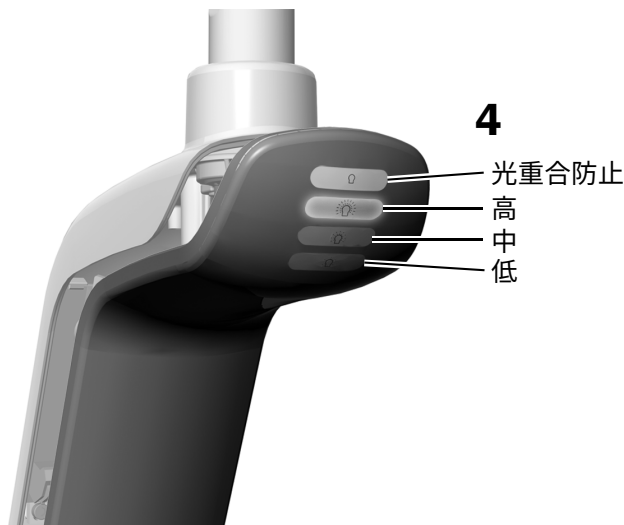
ライトに適した手順でテストを実行します。

|                           |    |
|---------------------------|----|
| A-dec 571L の手順 .....      | 16 |
| A-dec 371L の手順 .....      | 17 |
| タッチパッドを用いた歯科ライトのテスト ..... | 17 |
| ドライバーハウジングカバーの再取り付け ..... | 18 |

### A-dec 571Lの手順

#### 手順 1.

1. チェアを主電源に接続します。
2. ライトをオンにするには、タッチレスオン/オフセンサーの 76mm (3インチ) 以内で手を動かします。
3. モードボタンを押して、各モードでライトをテストします。
4. モードごとに、ドライバーハウジングカバーに正しいライトが点灯していることを確認します。
5. 正常に機能しない場合は、配線の接続を確認します。



**次のステップ** 17 ページの「タッチパッドを用いた歯科ライトのテスト」を参照してください。



## A-dec 371Lの手順

### 手順 1.

1. チェアーを主電源に接続します。
2. **タッチパッド機能付き371L歯科ライト**：電源ボタンを繰り返し押して、ライトのオフ/オンが切り替わることを確認します。ライトをオフにします。

**タッチパッド機能のない 371L 歯科ライト**：電源ボタンを繰り返し押して、高、コンポジット / 低、オフの輝度モードの点灯サイクルを確認します。  
正常に機能しない場合は、配線の接続を確認します。




**注** タッチパッド機能のない歯科ライトを設置している場合、誤って歯科ライトボタンを押すとインジケータライトがオンになります。インジケータライトをオフにするには、歯科ライトボタンを長押しします。





2

## タッチパッドを用いた歯科ライトのテスト

- 1 ライトがオンになることを確認し、輝度モード（タッチパッド機能付き 371L では高およびコンポジット/低、571Lでは高、中、低、および光重合防止モード）が適切に切り替わることを確認するには、 ボタンを繰り返し押します。ライトを消すには、このボタンを長押しします。



**注** タッチパッド機能付きの371Lをコンポジット/低モード、または571Lを光重合防止モードで使用する場合は、タッチパッドのインジケータライトが点滅します。

- 2** 自動オン/オフ機能を無効にするには、 と  を同時に3秒間長押しします。ピープ音が1回鳴って、自動オン/オフ機能が無効になったことを知らせます。自動オン/オフ機能を再び有効にするには、この手順を繰り返します。ピープ音が3回鳴って、自動オン/オフ機能が有効になったことを知らせます。

標準タッチパッド

A-dec 300 デラックスタッチパッド



- 3** チェアを主電源から切断します。

## ドライバーハウジングカバーの再取り付け

### 手順 1.

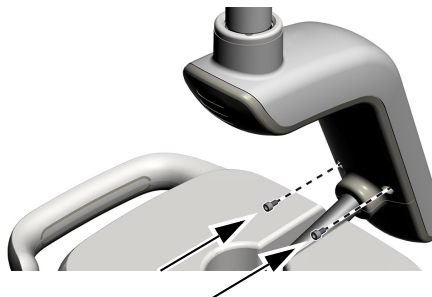


**注意** カバーの取り外しや取り付けの際に、ワイヤーが損傷しないよう注意してください。カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

- 1** カギ穴が支柱に合うようドライバーハウジングカバーを合わせ、手のひらでドライバーハウジングカバーを所定の位置にセットします。



- 2** 2本のネジでカバーを固定します。

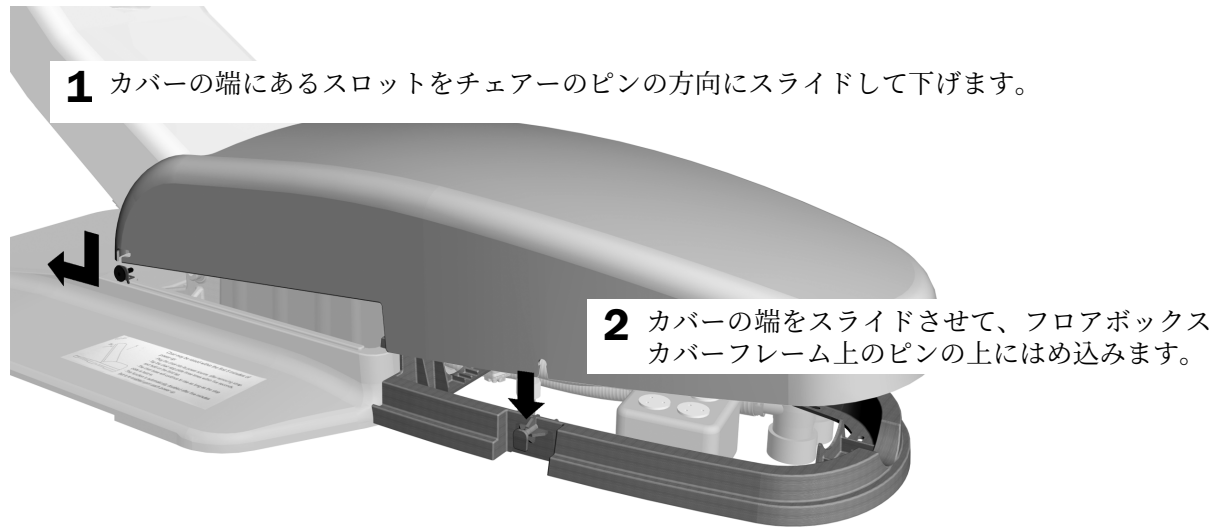


## カバーの再取り付け



**注意** カバーの取り外しや取り付けの際に、ワイヤーやチューブが損傷しないよう注意してください。カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

### 単一ピースのフロアボックスカバーの再取り付け



### ストッププレートの取り付け



**1** ストッププレートを再度取り付けます。

## サポートセンターカバーの取り付け



- 1 サポートセンターの側面カバーをサポートセンターフレームの両側に取り付けます。

## 規制に関する情報

---

当局から指定された規制に関する情報と A-dec の保証については、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号 (P/N) 86.0221.00) に記載されています。この文書は、[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com) のドキュメントライブラリから入手できます。

WAGO は、WAGO Corporation の登録商標です。

 **A-dec 本社**  
2601 Crestview Drive  
Newberg, OR 97132 USA  
電話：1.800.547.1883 米国/カナダ国内  
電話：1.503.538.7478 米国/カナダ国外  
[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com)

A-dec, Inc. は本書の内容について、商品性および特定用途への適合性の黙示的保証を含む（ただしこれに限定されない）一切の保証を行いません。